

報道機関各位



「健康いきいき職場」認証制度

スターター認証企業の発表

健康いきいき職場づくりフォーラム

日本生産性本部(理事長:松川昌義)と東京大学大学院医学系研究科 精神保健学専攻分野(教授:川上憲人)が協同して主催する「健康いきいき職場づくりフォーラム」では、2014年6月に、「健康いきいき職場認証制度～スターター認証～」を制定しました。このたび、本認証に申請した組織より6組織を認証致しましたので、ご案内申し上げます。

1. 健康いきいき職場認証制度(スターター認証)(詳細は次ページをご覧ください。)

本認証制度は、「健康いきいき職場づくり」に取り組もうとする組織の申請により、従業員のワーク・エンゲイジメントや職場の一体感向上のための活動方針や計画、実行内容の評価し、有効な取組がなされていることを評価・認証する制度です。「健康いきいき職場づくり」とは、高止まりする職場のメンタルヘルス問題について、ポジティブな視点からその問題解決を図ると共に、職場や個人の活性化を今後重要な経営戦略に位置づけようとする活動です。

2. 健康いきいき職場認証企業(2014年度スターター認証)(詳細は別紙をご覧ください。)

このたび第1回認証組織として、以下の6組織を認証しました。下記3.の健康いきいき職場づくりフォーラム成果発表シンポジウム2014において、認定証の授与と、認証組織による記念スピーチが行われます。

●株式会社フジクラ(東京・江東)【会社単位】

主な評価ポイント:健康いきいき職場づくりを、トップメッセージを起点として取り組もうとしている点、またさまざまな施策を企業理念と結び付けて展開されている点が評価されました。

●西日本旅客鉄道株式会社(大阪・北)【会社単位】

主な評価ポイント:高い技術力を持った健康管理スタッフが、職場環境改善に熱心に取り組んでいる点が評価されました。

●DIC株式会社 埼玉工場(埼玉・北足立)【事業場単位】

主な評価ポイント:労使での委員会を中心としてこれから健康いきいき職場づくりの活動を広めていこうとする点が評価されました。

●大日本印刷株式会社(東京・新宿)【会社単位】

主な評価ポイント:自社だけではなく、人事主導の体制を取り、グループ各社のコンサルテーションにまで視野を広げている点が、大企業グループでのいきいきの推進モデルとして評価されました。

●MMCテクニカルサービス株式会社(京都・右京)【会社単位】

主な評価ポイント:従来のメンタルヘルス施策の延長線上の活動ではなく、経営組織目標と一致した形で健康いきいき職場づくりを進めている点が評価されました。

●富士通株式会社(神奈川・川崎)【会社単位】

主な評価ポイント:健康推進本部が中心となり、ポジティブなメンタルヘルスの視点を加味した職場のアセスメント結果を各事業部に提供し、いきいきとした職場づくりにつなげている点が評価されました。

3. 健康いきいき職場づくりフォーラム 成果発表シンポジウム2014(別紙パンフレットをご覧ください。)

日時:2014年12月18日(木)13:00~17:00(開場12:30)、懇親会~18:30

会場:伊藤謝恩ホール(東京・本郷/東京大学本郷キャンパス内)

主催:公益財団法人日本生産性本部、東京大学大学院医学系研究科精神保健学分野

後援:厚生労働省、経済産業省

【本件に関するお問い合わせ先/健康いきいき職場づくりフォーラム事務局】
公益財団法人日本生産性本部 ヘルスケアマネジメントセンター内 担当:中村・本間
TEL:03-3409-1127 FAX:03-3797-7214

健康いきいき職場認証制度（スターター認証）について

1. 認証制度の目的

本認証制度は、組織における健康いきいき職場づくりを推進する一つの基準を示すものです。この基準により、どのような取組によって健康いきいき職場が実現される可能性が高いかを示します。本認証制度により、現在健康いきいき職場づくりを推進している組織の取組状況を評価すると共に、これから推進しようとする組織には、どのように取組めば効果的かを示す基準となります。

2. 認証制度の概要

本認証制度は「健康いきいき職場スターター認証」です。スターターの意味は、取組を始めたことを指します。よって、現在、組織内で実施している施策内容だけでなく、今後の計画も評価対象となります。健康いきいき職場づくりを進めようとする組織においては、スターター認証を申請する過程で具体的な計画を策定できます。以下 3 点の書類により申請組織の健康いきいき職場づくりへの取組を健康いきいき職場認証委員会が評価します。

① 申請書

② 申請動機と現在の課題

③ 申請内容（認証基準への回答）

本認証制度では、認証基準に示す 5 つの評価項目によって評価をします。

3. 認証対象

健康いきいき職場認証は、組織のどのような単位でも認証対象とします。会社単位、事業所単位、また部署単位でも申請できます。

4. 認証ステップ（2014 年度）

2014 年 6 月～8 月 申請期間

10 月 認証委員会開催・認証組織の決定

12 月 認証式

（健康いきいき職場づくりフォーラム成果発表シンポジウムにて）

以降、毎年 1 回の認証サイクルを予定。

5. 認証基準

認証基準は 5 つの評価項目によって構成されます。

① トップの宣言

組織トップが健康いきいき職場づくりを積極的に推進することを表明し、それに対する具体的な支援を行うことを宣言していること。

② 組織目標との連関

健康いきいき職場づくりの活動と、組織目標が連動していること。健康いきいき職場づくりが組織目標の達成に資するものであること。

③ PDCA サイクルでの実践

健康いきいき職場づくりが組織内で PDCA サイクルに乗せて推進されていること。

④ 具体的な取組内容

健康いきいき職場づくりのための具体的な取組内容があること。

⑤ アセスメントツールの活用

組織を定量的に、また定期的に評価していること。

6. 認証委員会（健康いきいき職場スターター認証委員会）（開催日：2014 年 10 月 31 日）

東京大学大学院医学系研究科精神保健学分野 教授 川上憲人氏（委員長）

一橋大学大学院商学研究科 教授 守島基博氏

中央大学大学院戦略経営研究科 教授 佐藤博樹氏

東京大学大学院医学系研究科精神保健学分野 准教授 島津明人氏

中外製薬株式会社 統括産業医 難波克行氏

「健康いきいき職場づくり」とは

職場のメンタルヘルスの一次予防（健康増進・未然防止）の新しい枠組みとして、また、今後の産業界における生産性向上の新しい手法として、いきいきした労働者、および一体感のある職場を目指す取組が、「健康いきいき職場づくり」です。職場のメンタルヘルスの側面から見ると、ポジティブな視点や経営を巻き込む点等において、従来の不調者対応を中心にしたアプローチからの大きな転換を促す枠組みです。また、組織の生産性向上の側面から見ると、働く個人や職場の力を底上げする取組であり、労働力人口の減少に伴う組織活力の低下が懸念される今後の産業界において、新たな経営戦略の一つとして位置付けることができます。

この概念は、東京大学大学院医学系研究科 精神保健学専攻分野 川上憲人教授が、平成 21～23 年度厚生労働科学研究費補助金 労働安全衛生総合研究事業「労働者のメンタルヘルス不調の第一次予防の浸透手法に関する調査研究」において提唱したものです。

健康いきいき職場づくりフォーラムとは

「健康いきいき職場づくり」を産業界に広く普及するため、2012 年 12 月に、公益財団法人日本生産性本部と東京大学大学院医学系研究科 精神保健学専攻分野とが協同して設立し、事務局を日本生産性本部に置いて活動しています。主な活動内容として、健康いきいき職場づくりを推進するために有効な各種研究会の開催、理論や方法論を伝えるための定期的なセミナー開催、また賛同する企業や個人を会員として、様々な情報提供を行っています。

詳しくは、健康いきいき職場づくりフォーラムホームページ（<http://www.ikiiki-wp.jp/>） ご参照いただくか、下記お問い合わせ先までご連絡ください。

【本件に関するお問い合わせ先／健康いきいき職場づくりフォーラム事務局】
公益財団法人日本生産性本部 ヘルスケアマネジメントセンター内 担当：中村・本間
TEL:03-3409-1127 FAX:03-3797-7214

以 上